

□発行/神栖市議会 □神栖市議会だより編集委員会 〒314-0192 茨城県神栖市溝口4991-5 TEL. 0299-90-1172(直) FAX. 0299-90-1116 □ホームページアドレス http://kamisu.gsl-service.net/



#### おもな内容

丆	È例会議決結果一覧P.2
=	議員による賛否一覧P.4
-	−般質問P.5
3	委員会での主な質疑内容P.15
7	委員会が行政視察を実施P.17
B	寫時会議決結果一覧······P.18
3	委員会での主な質疑内容P.20
ī	f議会のうごき······P.22

#### 「平成29年度第2回議員研修会」

2月2日(金), 茨城県市議会 議長会主催による議員研修会が 神栖市で行われ, 議員, 事務局 職員など, 合計148人が参加し ました。

#### 平成29年神栖市議会・第4回定例会

平成29年第4回定例会を12月18日から12月26日までの会期9日間の日程で開き、予算に関するもの2件、契約に関するもの1件、専決処分の承認を求めるもの3件、損害賠償の額を定め、和解することについて1件、諮問に関するもの1件の計8件の審議を行いました。

#### 議案議決結果一覧

議案番号	件名	内 容	議決結果
議案第1号	平成29年度神栖市一般会計補正予算(第8号)	補正の主な内容は、公用車管理事業において、公用車による事故にかかる損害賠償の 経費を、また、小学校管理事業において、 矢田部小学校と土合小学校の閉校及びやた べ土合小学校の新設に要する経費を措置す るため、補正するものです。	原案可決
議案第2号	平成29年度神栖市介護保険 特別会計(事業勘定)補正 予算(第2号)	補正の主な内容は、保険給付費の居宅介護 福祉用具購入費及び介護予防住宅改修費を 増額するため、また、地域支援事業費にお いて介護予防・生活支援サービスに係る負 担金及びケアマネジメント作成手数料を増 額するため補正するものです。	原案可決
議案第3号	工事請負契約の締結について ・神栖市役所庁舎耐震補強 及び改修工事	去る12月4日に入札を執行した結果,落札者と仮契約を締結したので,議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき,議会の議決を求めるものです。	原案可決
議案第4号	専決処分の承認を求めることについて ・平成29年度神栖市一般会計補正予算(第5号)	選挙費において,衆議院解散による総選挙に伴い,投票に向けての準備等早急に事務を進めるために要する経費を措置するため,補正予算を計上するものであり,9月29日に専決処分したものです。	承 認
議案第5号	専決処分の承認を求めることについて ・平成29年度神栖市一般会計補正予算(第6号)	都市公園等維持管理事業において,過年度における私費支払等不適正支出処理に係る予算を措置するため、補正予算を計上するものであり、10月16日に専決処分したものです。	承 認

#### 議案議決結果一覧

議案番号	件名	内 容	議決結果
議案第6号	専決処分の承認を求めることについて ・平成29年度神栖市一般会計補正予算(第7号)	台風21号及び22号の被害に伴い,第三給食 共同調理場管理運営事業において,調理 場屋根及び門扉の復旧工事をするため, また,住宅管理事業において,市営住宅屋 上防水シートの復旧工事をするため,さら に,防犯対策事業において,破損した防犯 灯の修繕をするため,補正予算を計上する ものであり,11月9日に専決処分したもの です。	承認
議案第7号	損害賠償の額を定め, 和解 することについて	公用車と相手方車両の接触により発生した 交通事故について、地方自治法第96条第1 項第12号及び第13号の規定に基づき、議会 の議決を求めるものです。	原案可決
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき 意見を求めることについて	堀江 巖 氏を引き続き人権擁護委員として 推薦するため、人権擁護委員法第6条第3 項の規定に基づき、議会の意見を求めるも のです。	同 意

#### 鹿行広域事務組合議会議員 補欠選挙について

平成29年12月26日に選挙を執行し、神﨑誠司議員が当選しました。

#### 議会を傍聴してみませんか

市議会はどなたでも傍聴できます。受付で、住所、氏名等を記入するだけです。 どうぞお気軽にお越しください。

定例会は年4回開催されます。(3月,6月,9月,12月)

※平成29年第4回定例会の傍聴者数は延べ69人でした。

#### 〈議員による賛否一覧〉

	件名	神﨑 誠司	小野田 トシ子				額賀 優		村田 康成			後藤 潤一郎	五十嵐 清美	佐藤 節子			木内 敏之		泉純一郎		昭	谷   川
議案第1号	平成29年度神栖市一般会計補正予算(第8号)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	0	_	0	0	0	0
議案第2号	平成29年度神栖市介護保険 特別会計(事業勘定)補正 予算(第2号)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0	0	0	0
議案第3号	工事請負契約の締結について ・神栖市役所庁舎耐震補強 及び改修工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0	0	0	
議案第4号	専決処分の承認を求めることについて ・平成29年度神栖市一般会 計補正予算(第5号)	0	0	0	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		$\circ$	0		
議案第5号	専決処分の承認を求めることについて ・平成29年度神栖市一般会計補正予算(第6号)	0	0	0	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0	0	0	0
議案第6号	専決処分の承認を求めることについて ・平成29年度神栖市一般会計補正予算(第7号)	0	0	0	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0
議案第7号	損害賠償の額を定め, 和解 することについて	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	0	0	0	
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき 意見を求めることについて	0	0	0	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_	$\circ$	0		

【〇:賛成 ×:反対 欠:欠席 退:退席 一:議長】

※ 議長の表決権:過半数議決の場合,議長には表決権がありません。ただし,賛成反対が同数の場合,可決か否決か決定 することになります。

#### 加又 害 皙

## を掲載してあります。 を問いました。 われ、九人の議員が市政全般について、市長はじめ関係部長等に見解 平成二十九年第四回定例会の一般質問は十二月十九日と二十日に行 なお、 掲載にあたっては一問一答形式で編集し、



優 議員

額賀

## 選挙公約について

## 物についてなのか運営につ いてなのか。 アリーナの見直しは建

既存の施設と重複する温水 をお願いしたところです。 約について、 営・維持管理業務の事業契 早速事業者の方と面談し、 成二十九年十二月六日に、 プールと音楽ホールの見直 しについて、さらには運 (石田市長) 見直しの検討 初登庁した平

> 理由を伺いたい。 アリーナの見直しの

問

にお応えをしたいというも です。私はこの結果を尊重 投票の結果は、見直し多数 のです。 を図り、 十月一日に実施された住民 (石田市長) 平成二十九年 少しでも事業費の削減 市民の皆さんの声

うに考えているのか。 問 利用の目的と用途をどのよ 鹿島労災病院の建物の

施設、 構から譲り受けた後、 機能や地域のコミュニティ 援の施設や老健などの介護 ます。将来的には子育て支 利用の方策を検討していき 定する中で、具体的な有効 利用に関する基本計画を策 の建物を労働者健康安全機 **(石田市長)** 鹿島労災病院 保健センターなどの 施設

施設などの利用を考えてい るところです。

て、 えなのか。 間 いかなる手法で行う考 医 師の 確保につい

じめ、 検討していきます。 医師確保対策を検証した上 また、これまで行ってきた 働きかけをしていきます。 学などの医科大学に強力に 頭に立って、 科大学、帝京大学、 大学、順天堂大学、 有効な手法や制度の (石田市長) まずは私が先 より医師が確保できる 千葉大学、自治医科 筑波大学をは 東海大 東京医 創設を

> またいつ頃発足するのか。 どの部署に組み込むのか、 とはどのような機能を持ち 緊急医療対策チーム 間

問

要旨

考えています。 がリーダーとなり、平成三 の中で編成していきたいと 三十年度の組織機構見直 織の位置付けについては、 めていきます。また、市組 の連携などにより、 け入れ態勢の調整、 議 などの医療機関等による協 べく、消防と病院や医師会 題である救急医療を改善す な救急活動が行えるよう進 十年早々に当市の喫緊の課 (石田市長) まず当面は私 の場を設置し、病院の受 効果的 消防と



編されるのか。 統合についてどのように再 矢田部小と土合小の

す。 は、 と、統合に向けての準備が 説明をさせていただくよ や準備状況について詳しく 合に向けたこれまでの経緯 り方を含め、住民の方へ統 に、統合後の跡地利用のあ のご理解をいただくため 部地区の方々、皆さんに ただきました。また、 校するよう指示をさせてい 校」を平成三十年四月に開 としての「やたべ土合小学 当初の計画どおり、 進んでいることを踏まえ、 惑いや不安を払拭するこ われていること、 いて、両校児童の交流が行 過などを確認させていただ のこれまでの取り組み、 (石田市長) 統合に向けて 統合によってより一層 併せて指示をしてい 児童の戸 矢田

## について伺いたい。 問 地域防災計画の見直し

させていきたいと考えてい ければならない事案を洗い 必要のある事案や修正しな 動対応など、具体的に示す 制や連絡方法、 しています。 た際の市役所内部の連絡 (石田市長) 災害が発生 地域防災計画の見直 平成三十年度を予定 地域防災計画に反映 避難所の初

問 ます。 の津波ハザードマップの再 所の検証を行うなど、現在 に加え、避難経路や避難場 矢印で示しています。これ 見直しについて伺いたい。 検証を行いたいと考えてい えて避難経路や避難場所の た後に、行政区の代表を交 点検を行い、点検が終わっ ザードマップでは、浸水想 度に作成した現在の津波ハ 定区域から避難する方向を (石田市長) 平成二十八年 津波ハザードマップの

どのような機能を持ち、ど いつ発足するのか。 の部署にどのような内容で 問 防災減災対策チームは

理監、 玉 さんや河川事務所などの 内容に応じて行政委員の皆 員でチームを構成し、 環境部長、 安全課消防防災グループ職 チームリーダーとし、 (石田市長) 当面、 ・県の職員にも参加をい 防災安全課長、 政策監、 危機管 私を 防災 生活

> きたいと考えています。 ますので、 とが重要であると考えてい 市の災害対応力を高めるこ の皆さんと連携して、 をしたところです。 応すべき事案について指示 の確認などチームとして対 めた市内危険箇所の再点検 行い、ハザードマップを含 員の皆さんと打ち合わせを 考えています。先日、 皆さんとともに検証してい 減災対策について、 市職員が中心となり、 や災害対策本部の設置場所 ただき、検証を行いたいと 神栖市の防災・ 市民の 私は、 神栖 構成 市民



髙橋 佑至 議員

## 医療について

### 労災病院の再編統合を基本 合意書に沿って進めていく 問 神栖済生会病院と鹿島

院に確認すべき事項や課題 ところです。 度下半期を目途に組織統 労働者健康安全機構及び茨 財団済生会、 体である社会福祉法人恩賜 に向けて協議を進めている 合の時期である平成三十年 んだところです。現在、 統合に関する基本合意を結 城県と当市において、再編 八月八日に両病院の経営母 (石田市長) 平成二十九年 統合先の神栖済生会病 計画どおりに進む 独立行政法人 当市として 統

> すが、当地域の一日も早 にも、 医療環境の充実を図るため のか危惧される面もありま に沿って進めていく考えで 鹿島労災病院の建物を 原則的に基本合意書

## どのように利用するのか

護施設、 ところです。 設などの利用を考えている 能や地域のコミュニティ 支援の施設や老健などの介 ます。将来的には、 利用の方策を検討してい 利用に関する基本計画を策 構から譲り受けた後、 定する中で、具体的な有効 **(石田市長)** 鹿島労災病院 建物を労働者健康安全機 保健センターの機 子育て 施設 き

## 

(石田市長) 高崎院長から、従来どおり診察を継続ら、従来どおり診察を継続

れば、がら、

と思っています。しかしな証委員会を立ち上げたい

## ハ。 立ち上げの時期を伺いた <mark>間</mark> 緊急医療対策チームの

(石田市長) 当面は私が 年早々に消防と病院、そし 年早々に消防と病院、そし て医師会の医療機関等に協 で医師会の医療機関等に協 でといただ がて、病院の受け入れ態勢 の調整、消防との連携、効 の調整、消防との連携、効



## いて神栖市市政運営につ

なり損害賠償が発生しま

工事の中止が必至と契約を解除するとな

複数の企業が複雑に事

## (石田市長)本事業に対する考えを伺いたい。 (石田市長)本事業については、先に行われた住民投票の結果を尊重するとともに、市民の皆さんの声に応えるために、事業の見直したるために、事業の見直しころです。

失とならないよう、

また少

しでも事業費の削減に努め

いきたいと考えています。ることができるか検討して

常に厳しいと感じていま勘案すれば、契約解除は非れらの賠償金等を総合的に

見直しが市の大きな捐

の見直しにあたり、専門家などを交えた検証委員会等を立ち上げてはどうか。 (石田市長) PFI事業の契約解除や施設の見直しを契約解除や施設の見直しを契約解除や施設の見直しを対した。

# にデータを揃えてから検 **す効活用する考えはあるの**検討してきました。最終的 **有効活用する考えはあるの**ながらスピード感を持って 問 **鹿島労災病院の建物を**

構から譲り受けたいと思っ ティ施設などの利用を考え 0) の介護施設、 育て支援の施設や老健など の方策を検討したいと考え る中で、具体的な有効利用 ており、 の建物を労働者健康安全機 ているところです。 ています。将来的には、子 に関する基本計画を策定す (石田市長) 機能や地域のコミュニ その後、 保健センター 鹿島労災病院 施設利用

渡ってきます。

見直しに

よって削減できる費用とこ

では、賠償の範囲も多岐に

業体を構成するPFI事業



○の 早期に立ち上げるなど、救 ・ 図 緊急医療対策チームを

す。 いて、 ていきたいと考えてい 皆さんの不安解消につなげ る仕組みを構築し、 救急車が速やかに搬送でき できるようにすることで、 病院側の受け入れ体制につ ていきます。具体的には、 救急活動が行えるよう進め 連携などにより、 入れ体制の調整、 の場を設置し、病院の受け すべく、消防と病院や医師 課題である救急医療を改善 三十年早々に当市の喫緊の 私がリーダーとなり、 チームについては、 り組んでいくのか。 (石田市長) 緊急医療対策 医療機関等による協議 事前に消防署が把握 効果的な 消防との 市民の 当面 平成 ま

問 いるのか。 保施策をどのように考えて の設置など、 医師確保対策チーム 新たな医師確

きたいと考えています。 支援についても検討してい Ŕ 医療環境を提供するために とも大切ですので、 来ていただいた医師の皆さ は全て見直します。 ていきます。 ド感を持って検討、 対策の中で、寄附講座など れまで行ってきた医師確保 をしていきます。一方、 医科大学に強力に働きかけ や診療体制に関する新たな の皆さんにとって魅力ある 有効な手法や制度をスピ の有効な手段は生かし 大、帝京大、東海大などの めとして千葉大、自治医科 んに定着をしていただくこ (石田市長) 筑波大をはじ より医師が確保できる 病院の医療機器の整備 順天堂大、 今までの制度 東京医科 また、 実施 医師 0



### 石井

由春 議員

## 実について 地域医療と福祉の充

問 況を伺いたい 労災病院の再編統合に係る 基本合意書締結後の進捗状 神栖済生会病院と鹿島

で、 伺 議 合の当事者である二病院間 期の再編統合に向けて、統 0 れている平成三十年度下半 (石田市長) 合意書に示さ っています。 財 職員移籍や医療機器等 調整を行って 産の譲渡について協 いると

> 問 想についてどのように考え 設として整備するという構 利活用し地域の医療福祉施 ているのか。 鹿島労災病院の建物を

ます。 ところです。 設などの利用を考えてい 能や地域のコミュニティ施 支援の施設や老健などの介 利用の方策を検討していき 利用に関する基本計画を策 構から譲り受けた後、 護施設、 の建物を労働者健康安全機 定する中で、具体的な有効 (石田市長) 鹿島労災病院 将来的には、 保健センターの機 子育て 施設 る

問 あっても、新たな手法で急 困難と想定された場合で 機能をもった中核病院を構 性期医療、 築する考えがあるか。 二病院の統合が万が一 災害拠点病院の

が、 があると認識しています が一のケースに備える必要 統合がかなわない場合、 (石田市長) 二病院の再 まずは再編統合の実現 万

> に向けて全力で取り組んで いく所存です。

## ついて 入札・契約制度改革に

の一つとして、手持ち工事 問 の制限を減らせないか。 一般競争入札の見直し

もので、 と受注機会の確保を目 ランス等の状況を注視させ 制限は、適切な工事の履行 います。 には、一時的に特例を設け た時点から三件としている ていく課題であると考えて ていただきながら、検討し た経緯があります。受注バ (石田市長) 手持ち工事の 般競争入札を本格導入し 当市が平成十九年度に 東日本大震災直後 的



### か。 問 範囲を拡大する考えはない 指名競争入札の金額の

ます。 検討していきます。 等の意見を取り入れながら とについては、 争入札の範囲を拡大するこ 範囲を縮小した経緯があり 札を拡大、指名競争入札の の提言を受け、 札を段階的に拡大すべきと 委員会からの、 た、不正行為防止対策検討 の官製談合事件の後に行っ す。当市においては、 入札は縮小の傾向にありま 自治体においても指名競争 づけられているため、 競争入札はその例外と位置 札を原則としており、 おいて、 (石田市長) したがって、 契約は一般競争入 地方自治法に 学識経験者 一般競争入 一般競争入 指名競 過去 他の

#### か。 執行状況の監視をする第三 問 者機関の設置の考えはある 入札制度の見直しや

検討しているところです。 制限価格制度の導入などを として、 や労働環境の悪化等の対策 格競争による、 ダンピング受注や過度な価 国的に問題になっている、 をしていきます。なお、 採用している制度ですの ることは、 経験者等の意見を取り入れ 第三者機関を設置して学識 及び契約事務審査を行って 監査委員に公共工事の入札 機関の機能として、 入札価格調査制度の見直 いただいている状況です。 (石田市長) 建設工事における最低 今後は設置に向け調査 現在当市では、 他の自治体でも 現在、 品質の低下 当市の 第三者 全



## 市長就任について

アリーナ事業のほか、どの 問 いるのか。 ような課題があると考えて 地域医療の問題と防災

ついても検証していく必要 の配置や、 砂崩れや洪水被害などにも 所が残されているほか、土 波対策が施されていない箇 海岸部分において十分な津 六年半余りが経過する中、 発生した東日本大震災から 対策です。未曾有の被害が 経路が適切であるかなどに 命を守る上で重要な避難所 す。また、市民の皆さんの 対応していく必要がありま えているのは、防災・減災 (石田市長) 特に重要と考 そこに至る避難

> す。 検を実施し、 立ち上げ、 内に防災減災対策チームを のような状況を踏まえ、 があると考えています。 化を図りたいと考えていま ハザードマップの再点 市内危険箇所 避難体制の強 庁 ح

## 墓地の現状について

伺いたい 問 居切墓地の移設状況を

が設置してあります。 画のうち七十七区画に墓石 十八区画、 画 移設済区画数は二百十七区 画数三百五十七区画のうち 十二区画であり、 九年十二月一日現在、 **(飯田環境課長)** 平成二十 移設未実施区画数は百 返還区画数は一 未実施区 総区

## 問 を伺いたい。 移設未実施者への対策

設期限を迎えることから、 引き続き交渉をしていきた 平成三十年六月三十日に移 の移設をお願いしました。 でいる方を対象に自宅へ伺 のうち市内及び近隣に住ん ている七十七区画の使用者 約一カ月間、 年度は、移設期限が迫って する文書を送付し、二十九 七年度より期限をお知らせ いと考えています。 いることから九月中旬から (飯田環境課長) 平成二十 状況の確認と期限まで 墓石を設置し



## 文化センター について の運用

## 伺いたい 問 要望への対応について

から、 ます。 内トイレの改修として、 の利便性の向上に努めて で対応するなどし、 な要望について可能な範囲 と連携を図りながら、 市文化・スポーツ振興公社 ど、指定管理者である神栖 から洋式十基に増設するな 階女性用トイレを和式四基 が多く寄せられていたこと ŋ **、館内トイレに関する要望** (島田教育部長) 数年前よ 平成二十七年度に館 利用者 多様



## 今後の学習行政につ いて

## ジェクトの成果を伺いた 間 神栖市学力向上プロ

員一人ひとりの能力を見据 識するようになりました。 必要性と有用性を明確に意 ます。教職員の視点では、 生徒の割合が高くなって 信頼関係の調査について するなどの成果が見られて 体で主体性や協働性を発揮 などが見られ、 げられます。また、 状況調査の結果の向上が挙 視点では、 定感や教員との人間関係 アクティブ・ラーニングの います。さらには、 (須田教育長) 児童生徒 さらに、 判断力、 授業改善が進んでいま 肯定的に回答する児童 研修意欲が旺盛にな 全国学力・学習 助言するなど人 管理職は教職 表現力の向 教育活動 自己肯 思考 全 0

が高まっています。

## ついて 障がい児(者)支援に

### 入れについて伺いたい。 問 保育園や幼稚園の受け

ます。 度、 当たり、軽度の場合は月額 れの負担軽減のため、一人 私立保育園等では、受け入 増員して対応しています。 保育所では、 保育体制の強化を図ってい 月額七万円の助成を行い、 三万二千円、重度の場合は (畠山福祉事務所長) 公立 人数に応じた保育士を 障がいの程

れを行っています。 児童発達支援事業所などと 連携しながら児童の受け入 況や症状の聞き取りを行 申込時の面接で、園長等が と見られる場合には、 丁寧に保護者から児童の状 入園希望者で障がいがある (島田教育部長) 障がいの状況により、 幼稚園 入園 0

材育成を図ろうとする意識



小野田トシ子 議員

### ついて による胃がん対策に ピロリ菌リスク検査

## 受診状況を伺いたい。 胃がん検診の内容と

七 干高 の六・三パーセントより若 パーセントで、 十九人、受診率は七・九 十七年度の受診者数は二千 ウム検査を実施し、平成二 歳以上の希望者に対しバリ (卯月健康福祉部長) 四パーセント、 い状況です。 県平均の 国平均

> 問 診などにピロリ菌リスク検 査を取り入れてはどうか。 (卯月健康福祉部長) 当市 住民健診や市の特定健 問

関する国や県の指針に基づ は国や県の動向を見なが 17 菌リスク検査は定められて められていますが、ピロリ ウム検査と内視鏡検査が定 き実施しています。 等については、 では現在、 えています。 ん検診実施指針には、 方法や対象者、 ないため、導入について 検討していきたいと考 がん検診の検査 結果の管理 がん検診に 県のが バリ



#### 費用助成ができないか。 (卯月健康福祉部長) ピロリ菌除菌治療 治療 ഗ

考えています。 ため、 費については、 要精密者の検査や治療に対 た、住民健診やがん検診の 円程度となったこと、 拡大され、三千円から四千 らは医療保険の適用範囲 たが、平成二十五年二月か 円から一万三千円程度でし しても助成を行っていない 助成は難しいものと 以前は ま が 万



## 産後ケア事業について

問

### きる条件を伺いたい (卯月健康福祉部長) 産後ケア事業を利用で 市

在、

利用できるものとしては、

月一回実施している育児栄

する方としています。 について保健指導を必要と 栄養管理等の日常の生活面 産後の経過に応じた休養、 必要とする方、三つ目は 等にあるため、 又は乳児が養育困難な状態 を必要とする方、二つ目 体調不良等により保健指導 緒不安定である又は産後の のうち、 ない方で、 る方を対象としています。 や育児等の援助が受けられ 未満の乳児を持つ母親のう に住所を有する生後四カ月 つ目は、 母親の養育能力が低 親族等から十分な家事 いずれかが該当す 次の三つの条件 産後において情 保健指導を

をしているところです。ま

診に対して補助支援の検討

有用といわれている産婦検

え、平成三十年度には、産

後うつのスクリーニングに

が

ありますが、これに加

施している子育て相談など

養相談や母乳相談、

随時実

条件を緩和できないか。 当該制度以外で産後に ;月健康福祉部長) 産後ケア事業の利 現 用

ついて伺いたい。 と今後の排水整備の計画に 冠水被害が起こる原因

(古徳都市整備部長) 利根川本流と常陸利 河川を管理する国 原因の一つと 築堤の整 内水 将来 神栖 利根 今回 市

二日に執行された衆議院議

**長)**平成二十九年十月二十 (伊藤選挙管理委員会書記 ての順位を伺いたい。

間

県内または全国におい



ての対策について

佐藤 節子 議員

では、 備状況に合わせて計画的 との協議を進め、 として、 被害が発生しています。 排水ができなくなり、 閉門したことにより雨水の 河川が増水し樋門・樋管を 川沿いの低地部において、 の台風二十一号では、 置等を行うとともに、 常設の雨水排水ポンプの設 根川沿いに緊急的に排水ポ して考えられるのは、 市は地形的に平坦地がほと ましたが、今後の冠水対策 んどであり、 ンプを設置するなど対応し

方を再調整する考えです。

業の中で、

産後ケアのあり

て世代包括支援センター事

現在検討している子育

## 何か。 問 投票率の低さの要因は

も であると考えます。 どのご意見が多いことから なかった、仕事があったな かった、 像など、違いがわからな 政党の政策、 かなかったと回答した方 したが、その中で投票に行 について要因の分析をしま 内有権者を対象とした選挙 **長)**平成二十八年十月に市 て、低下傾向にある投票率 に係る市民意識調査におい (伊藤選挙管理委員会書記 低さや政治不信等が要因 理由を尋ねたところ、 政治への関心の度合 選挙に余り関心が 候補者の人物

の取り組みについ 投票率向上に向けて 国政選挙等における

て

### の県内投票率の順位は、 十四市町村中四十三番目で 几

目でした。茨城県知事選挙 の順番で低いほうから七番 位については、投票区ごと 目でした。また、全国の順 内四十四市町村中四十四番 全国の順位については、県 員選挙の投票率の県内及び

を見据えた事業計画

のも

雨水排水対策に取り

んでいきます。

#### 11

### 問 に考えているのか。 ための取り組みをどのよう 今後投票率を上げる

また、 など、 投票における煩雑な手続 投票環境についても期日前 啓発記事の掲載、 報かみすへの定期的な選挙 取り組みたいと考えます。 務への協力の拡大や、 もと、 内にある高等学校の協力の けた検討を行いたいと考え いる投票区の混雑緩和に向 した情報発信の充実を図る るとともに、SNSを活用 授業・模擬投票の推進を図 (伊藤選挙管理委員会書記 若年層対策として、 常時啓発として、 主権者意識の向上に 高校生による選挙事 有権者が増加して さらには 出前 市

### 道の駅あるいは農産 り方について 物直売所の今後のあ

#### 現状について伺いたい。 問 (大柴産業経済部長) かみす農産物直売所の 市内

す。売り上げは、二十六年 千四百人、二十七年度が約 三十五人と減少傾向です。 度が三十九人、二十七年度 間 みす農産物直売所運営組合 61 八年度が約一千万円と横ば 度が約九百九十万円、 度が約一千万円、 八千七百人と減少傾向で 八千九百人、二十八年度が 来客数は二十六年度が約九 が三十八人、二十八年度が で直売所を開いており、年 が管理・運営し、毎週土日 の生産者で構成しているか , 傾向です。 百日程度営業していま 会員数は平成二十六年 二十七年

> のための発信拠点施設が必 可能か、 問 要かと思うが市としての考 えを伺いたい 道の駅を作ることは また、 地域活性化

や 際は、 対する機運が高まってきた 生産者の皆様などで整備に はじめ、 灘のハマグリなどのPRを 生産量日本一のピーマン 現段階ではありませんが、 に整備計画を立てる予定は 安定的に出荷できる供給体 含めて検討したいと考えま めていることから、 信拠点としての可能性を秘 イワシ、サバに加え、 えます。したがって、 制を整える必要があると考 者等が一致協力して商品を にあたっては、 (石田市長) 道の駅の運営 日本一の漁獲量を誇る 設置場所や機能等を 対外的な情報の発 地元の生産 鹿島 直ち

るものです。

いて あり方と方向性につ ける農業振興地域の と今後の神栖市にお 農業振興地域の役割

興を図ることが相当な区域 慮して一体として農業の振 的経済的社会的諸条件を考 間 ような役割を果たすのか。 (大柴産業経済部長) 自然 都道府県知事が指定す 農業振興地域とはどの

場合に、 どのように行うのか。 問 期間を要します。 は六カ月から八カ月程度の とから、 協議会に諮ります。 栖市農業振興地域整備促進 係機関からの同意後に、神 農業以外の用途に使用する 土地が農用地区域にあり、 (大柴産業経済部長) その 県と変更協議を行うこ 農業振興地域除外は 土地改良区等の関 申請から除外まで その

す。

正司 議員

## 平和憲法厳守を

#### ただきたいと考えていま あ 世界に核兵器の廃絶と恒久 つの被爆体験国として、 推進について伺いたい。 間 (石田市長) 世界でただ一 b) ついては、 和を訴えるというもので ヒバクシャ国際署名の ヒバクシャ国際署名 賛同させて 全

#### ながら、 た社会状況等を十分注視し 向をしっかり見据えて、 ついての所見を伺いたい。 (石田市長) 東海原発再稼働反対に 判断していきたい 国・県等の動

と考えています。

関口

#### 農 漁 業 政 策

## 伺いたい 農業の現状と見通しを

少し、 規模の拡大等を行っている 農業の全体の生産額は減少 題を抱えているところで 農家数や農業従事者数が減 となっています。 成十七年度が千五百八十 大いに期待しているところ していないことから、 林業センサスによれば、 農家が増えており、 んでおり、 一件で四百三十九件の減 秋永産業経済部次長) しかしながら、 二十七年度が千百四 農業者の高齢化も進 当市も同様の課 全国的 当市の 今後も 農

### 減免について伺いたい。 農地の固定資産税 **の**

ません。 (秋永産業経済部次長) 農地の減免制度はあり 現

## 問 伺いたい。 漁業従事者の推移を

す。 で、 度が百十人、二十七年度が 協の組合員数は、二十六年 横ばい傾向です。 年度が百三人で、 さき漁協の組合員数は、 百十人、二十八年度が百人 十七年度が百三人、二十八 成二十六年度が百二人、一 (篠塚波崎総合支所長) 減少傾向となっていま 常陸川漁 増減数は 平 は

### 間 の減免について伺いたい。 (篠塚波崎総合支所長) 減 水産施設の固定資産税

地方税法等により、 あ 免の措置はありませんが、 ついても漁船価格の課税標 なっています。 する施設の一部は非課税と た漁協が所有し、 協同組合法により認められ ります。 額を減額する特例措置が また漁船に かつ使用 水産業

## 環境対策について

### 再生可能エネルギーについ て伺いたい。 地球温暖化防止対策

テム、 布、 クールビズ・ウォームビズ 業者への啓発チラシの配 導入費補助、 事業用を含む電気自動車の 用リチウムイオン蓄電池 は住宅用の太陽光発電シス の実施、市の公共施設への 削減対策については、 ています。 ント等での啓発、 太陽光発電システムの導入 (飯田環境課長) CO2の 市の公共施設における 様々な支援を実施し 高効率給湯器、 広報紙・イベ 市民や事 定置 市で

## 国保について

### 問 の狙いと位置付けについて 伺いたい。 国民健康保険の新制度

ものとなります。 標準化、 町村が担う事務の効率化、 県国保運営方針を定め、 的な運営方針としての茨城 図るとともに、県内の統 うことで、制度の安定化を 保運営に中心的な役割を担 効率的な事業の確保等の国 県が財政運営の責任主体と 本的な財政基盤の強化や、 支援の拡充による国保の抜 なり、安定的な財政運営や (卯月健康福祉部長) 広域化を推進する 財政 市

## を伺いたい。 (卯月健康福祉部長)

国民健康保険税の試算

増額となります。 が千六百円と二千五百円の 率で二万三千四百円とな 八百円から示された保険料 す。また、所得ゼロ円の一 六百十四円の増額となりま 五百十四円と、それぞれが 緩和後の率では四十六万千 ための横断調整を行う激変 の急激な負担増を緩和する 九百六十円となり、 た保険料率で四十四万四千 九万八千九百円から示され 般的な世帯で、 る標準保険料では、 県から示された仮算定によ 万四千三百円と、 百五十万円で四人家族の 人世帯では、 万六千六十円と六万二千 激変緩和後の率では二 現在の二万千 現在の三十 それぞれ 所得一 市町村 茨城



## 住民請求について

### ついて伺いたい 問 (石田市長) 具体的な見直 アリーナの見直しに

と思っています。 る中で具体化し、 しの内容や事業費等につい 事業者と協議を進め 答えたい



光 議員

## 須田

## りについて 安全安心のまちづく

の目的と役割について伺い 問 第二次神栖市総合計画

は、 ちづくりをしていくのか、 あるとともに、市民にとっ るほか、職員にとっては職 域の将来像を描くものであ 将来像を示す役割を持って 務を遂行する上での目標で る長期的な計画であり、地 ては将来的にどのようなま (栗林企画部長) 本計 自治体にとって連続す 画

### 伺いたい。 における事業費等について 問 防災アリーナ整備事業

運営・維持管理費が約五十 整備費が約百二十一億円、 億円であり、 百七十一億円となります。 **(古徳都市整備部長)** 施設 総事業費は約

をPFI事業にした理由と 間 市のメリットについて伺い 防災アリーナ整備事業

あるとの調査結果が得ら 庁議決定し、 I導入検討委員会に諮って 方針に基づき、 I導入可能性調査を実施 入が決定しました。PFI (古徳都市整備部長) PF 神栖市PFI導入基本 従来手法よりも有利で 本事業への導 神栖市PF

ついて伺いたい。 総合計画の重点事業に

問

画を踏まえたうえで、 の公約を取り入れつつ、 定作業を進めます。 (栗林企画部長) 現行の計 市長 策

手法を導入することのメ ため、 設の一部を合わせて支払う 中に、毎年の運営・維持管 供が期待でき、 質の高い公共サービスの提 業者の経営ノウハウや技術 リットについては、民間事 図られることが挙げられま 理にかかる費用と設計、 して、運営・維持管理期間 供されるサービスの対価と 資金を支出する必要がなく 融機関等から調達するた よる事業の提案など、より コストの削減や創意工夫に 力を活用することで、事業 なります。これにより、 な資金の一部を事業者が金 いても、設計、 行政は建設時に一度に 財政支出の平準化が 建設に必要 資金面にお 建 提

> 場合の違約金の額と補助金 の返還方法について伺いた 現段階で契約解除した

()

は、 ります。 補助金の返還方法について ればわかりません。また、 ては、費用を積み上げなけ 現段階での違約金等につい 損失という試算でしたが、 した場合、 月末時点で契約を解除 投票時の選挙広報等で、 工事を行った部分を取り壊 (古徳都市整備部長) 国との協議が必要にな 約三十八億円の 住民 九



す。

(**古徳都市整備部長**) 平成二十九年四月から現在までの実績で、十四筆千百十の実績で、十四筆千百十九・二パーセントとなって八・二パーセントとなっており、引き続き地権者に理おり、引き続き地権者に理おり、引き続き地権者に理

で伺いたい。整備状況と整備方針につい間)他の都市計画道路の

用状況や周辺の交通状況等 成した後に、 また、その他の路線につい 置づけ、 十二号線の二路線について 四・十八号線、三・四・二 路線です。このうち、 整備促進に努めています。 未整備の都市計画道路は (石田市長) 市の重点整備路線と位 この重点二路線が完 用地交渉等を含め 未整備、 沿線の土地 一部

す。
いて検討したいと考えま
定め、段階的に整備等につ

内に幾つあるのか。 救急病院のない都市は、県 問 人口十万都市で三次

(卯月健康福祉部長)県内 (卯月健康福祉部長)県内 で人口十万人を超える市は で人口十万人を超える市は で人口大方人を超える市は で人口大方人を超える市は

> いて伺いたい。 おする場合の必要要件について何いたがきまる場合の必要を外にの病院を新病院を新の病院を新いての方にある場合、

要があるなど、さまざまな 要であると考えます。 課題があることから、 度の医師を確保していく必 を満たすためには、 すること等です。この条件 のために必要な人員を確保 間の救急受け入れ体制確保 患者に対する高度な診療機 重症及び複数の診療科領域 上有し、二十四時間体制で の専用病床を概ね二十床以 とること、救急対応のため 制で必ず受け入れる体制を として、救急医療機関等か 病院の充実を図ることが重 としては、 能を有すること、二十四時 にわたる全ての重篤な救急 ら救急患者を二十四時間体 (卯月健康福祉部長) 市内の二次救急 百 当市 原則

# 本会議において四件の議案が所管の本会議において四件の議案が所管の

ました。
は原案のとおり可決すべきものと報告されは原案のとおり可決すべきものと報告され結果、最終日の本会議において、四件の議案委員会に審査付託となりました。慎重審査の本会議において四件の議案が所管の常任

## 総務産業委員会

(五十嵐清美 委員長

## 議案第二号〕

## **一ついて伺いたい。** アスベスト飛散対策に

## **一回** 庁舎の長寿命化対策に

答 冷暖房設備のボイラー等の老朽化に伴い、集中方式からエアコン方式に切り替えます。また、配管については、補強工事を実施します。今後は適切な修繕と維持管理を実施し長寿命化

#### 問 要請すべきではないか。 元業者を下請けに使うよう 技術の向上等を考慮し、 契約相手に、雇用や 地

さい」と協力要請していま するよう十分配慮してくだ 可能な限り地元業者に発注 び工事資材調達にあたり、 告文において「下請施工及 参入できるよう、入札の公 地元業者が当該工事に

## あったのか。 閲覧に関して質問が何件 この工事の入札図書の

質問はありません。

## (議案第七号)

か。 どのように行っているの 間 公用車の整備の発注は

注しています。 車両の整備については、 工会を通して地元業者に発 集中管理を行っている 商

## 予算決算常任委員会

(髙橋 佑至 副委員長

## 総務産業分科会

## 、議案第一号)

か。 どは無くなってしまうの 小」の統合で校歌、校章な 問 「矢田部小」と「土合

になります。 章等は無くなり、「やたべ ので、「矢田部小」と「土 土合小」としての新しい校 合小」に関する校歌、校 を開校することになる 校章等を作成すること 新たに「やたべ土合

> 問「いこいこかみす」と ついて伺いたい。 者数と利用者の費用負担に 「こいこいはさき」の利用

となります。 料はありませんが、茶菓代 百十九人で総数が五千二百 す」が三千四百三十六人、 として一回百円程度の負担 五十五人です。本人の利用 利用者は、「いこいこかみ 「こいこいはさき」が千八 平成二十八年度の延べ

> 問 伺いたい。 また、交通事故の防止策を わらず全部議決案件とした の決定は、金額の多寡に関 ほうが良いのではないか。

速やかな事案の解決のため 行っています。 行っている状況です。職員 派遣するなど、運転教育を や安全運転研修センターに に対する再発防止策とし に専決処分により相手方へ 和解保険金の支払いを 注意喚起のための通知 五十万円以下の場合、





## 公用車等の事故賠償額

度利用できるのか。 介護度が重くなった場合再 限度額は二十万円だが、 問 介護予防住宅改修の 要

度二十万円まで利用できま 三段階重くなった場合、 現在の要介護度より 再

## 教育福祉分科会

問 スの利用者数を伺いたい 介護保険の居宅サービ

です。 十人、要介護者約五百人、 訪問介護が要支援者約百六 人、要介護者約五百五十人 ?所介護が要支援者約二百 月当たりの利用者は

#### 「(仮称) 神栖市立波崎こども園」について現地視察を実施

教育福祉委員会(西山正司委員長)は, 12月22日に委員会を開催し,2018年 4月に開園する幼保連携型認定こども 園である「(仮称)神栖市立波崎こども 園」を視察し,施設の概要に関する説 明を受けました。



#### 委員会が行政視察を実施

#### ■教育行政について視察

#### = 教育福祉委員会

10月30日から31日の日程で,長野県塩尻市の「図書館の取り組み」について視察を行いました。

塩尻市では、「塩尻市立図書館サービス計画」に基づき、市民の自主的な「学び」を保障する機関として、図書・記録及び郷土資料や行政資料、その他必要な資料を収集、整理、保存し、市民の教養・調査研究・レクリェーション等に資することを基本方針として取り組んでいました。



#### 茨城県市議会議長会議員研修会

11月6日から7日にわたって、土浦市及びつくば市において茨城県市議会議長

会主催の議員研修会が開催されました。

地方議会研究会代表 野村稔氏による「地 方議会改革」の講演の受講のほか、「つくば エキスポセンター」の視察を行いました。

神栖市議会からは、大槻邦夫議長、西山 正司議員、村田康成議員、小野田トシ子議 員が出席しました。



#### 平成30年神栖市議会・第1回臨時会

平成30年第1回臨時会を1月22日から1月29日までの会期8日間の日程で開き、条例に関するもの3件、予算に関するもの5件、市道路線に関するもの1件の計9件の審議を行いました。

#### 議案議決結果一覧

議案番号	件 名	内 容	議決結果
議案第1号	神栖市特別職の職員の給与 並びに旅費及び費用弁償に 関する条例の一部を改正す る条例	平成29年人事院勧告等の趣旨に鑑み特別職の給与等を改定するため、また、市納税組合が平成29年度末に解散することに伴い、納税組合長の職を廃止するため、所要の改正を行うものです。	原案可決
議案第2号	神栖市職員の給与に関する 条例及び神栖市一般職の任 期付職員の採用及び給与の 特例に関する条例の一部を 改正する条例	平成29年人事院勧告等の趣旨に鑑み,市職 員の給与等を改定するため,所要の改正を 行うものです。	原案可決
議案第3号	神栖市認定こども園の設置 及び管理に関する条例	神栖市立波崎保育所及び神栖市立明神幼稚 園を廃止し、認定こども園として神栖市立 波崎こども園を設置するため、条例を制定 するものです。	原案可決
議案第4号	平成29年度神栖市一般会計補正予算(第9号)	補正の主な内容は、自立支援費制度事業に おいて、サービス利用者の増加により障害 福祉サービス費等が不足するため、また、 児童館管理事業において、うずも児童館移 設改修等工事を行うため、後期高齢者医療 管理事業において、後期高齢者医療給付費 市町村負担金の過年度分納付額確定による 精算をするため、補正するものです。	原案可決
議案第5号	平成29年度神栖市国民健康 保険特別会計(事業勘定) 補正予算(第3号)	補正の主な内容は、歳出では、平成29年度 後期高齢者支援金及び介護納付金の確定に よる精算をするため、減額補正するもので す。歳入では、国民健康保険被保険者の減 少に伴い、国民健康保険税及び国県支出金 が大幅減額となるため、繰越金等を補正す るものです。	原案可決
議案第6号	平成29年度神栖市公共下水 道事業特別会計補正予算 (第2号)	補正の主な内容は、公共下水道整備事業 (雨水)において、北公共埠頭雨水幹線整 備に係る社会資本整備総合交付金の追加 交付に伴い、事業費を増額補正するもので す。	原案可決
議案第7号	平成29年度神栖市介護保険 特別会計(事業勘定)補正 予算(第3号)	人事院勧告等に準じ、給与改正を実施する にあたり職員の人件費について増額するため、補正するものです。	原案可決
議案第8号	平成29年度神栖市後期高齢 者医療特別会計補正予算 (第2号)	補正の主な内容は、茨城県後期高齢者医療 広域連合への保険料納付金について,被保 険者数の増加等により予算に不足を生ずる ため、補正するものです。	原案可決

#### 議案議決結果一覧

議案番号	件名	内 容	議決結果
議案第9号	神栖市道路線の認定について	開発行為に伴う寄附によるもの5路線について,市道として一般の用に供するため, 道路法第8条第2項の規定に基づき,議会の議決を求めるものです。	原案可決

#### 〈議員による賛否一覧〉

	件名	神﨑 誠司	小野田 トシ子	田谷 正夫	須田 光一		額賀 優		村田 康成	西山 正司		後藤 潤一郎	嵐清	佐藤 節子	関口 正司	田	木内 敏之		泉純一郎	宮川 一郎	藤田 昭泰	長谷川 隆
議案第1号	神栖市特別職の職員の給与 並びに旅費及び費用弁償に 関する条例の一部を改正す る条例	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	_	0	0	0	0	0	欠	0	欠	0	
議案第2号	神栖市職員の給与に関する 条例及び神栖市一般職の任 期付職員の採用及び給与の 特例に関する条例の一部を 改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	_	0	0	0	0	0	欠	0	欠	0	0
議案第3号	神栖市認定こども園の設置 及び管理に関する条例	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	_	0	0	×	0	0	欠	0	欠	0	0
議案第4号	平成29年度神栖市一般会計補正予算(第9号)	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	_	0	0	0	0	0	欠	0	欠	0	0
議案第5号	平成29年度神栖市国民健康 保険特別会計(事業勘定) 補正予算(第3号)	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	_	0	0	0	0	0	欠	0	欠	0	0
議案第6号	平成29年度神栖市公共下水 道事業特別会計補正予算 (第2号)	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	_	0	0	0	0	0	欠	0	欠	0	0
議案第7号	平成29年度神栖市介護保険 特別会計(事業勘定)補正 予算(第3号)	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	_	0	0	0	0	0	欠	0	欠	0	0
議案第8号	平成29年度神栖市後期高齢 者医療特別会計補正予算 (第2号)	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	_	0	0	0	0	0	欠	0	欠	0	$\circ$
議案第9号	神栖市道路線の認定について	0	0	0	0	0	0	0	欠	0	0	_	0	0	0	0	0	欠	0	欠	0	0

地方自治法第106条第1項の規定により、後藤潤一郎副議長が議長の職務を行いました。

【〇:賛成 ×:反対 欠:欠席 退:退席 一:議長】

<sup>※</sup> 議長の表決権:過半数議決の場合,議長には表決権がありません。ただし、賛成反対が同数の場合,可決か否決か決定 することになります。

ました。 は原案のとおり可決すべきものと報告され 結果、最終日の本会議において、 委員会に審査付託となりました。 本会議において九件の議案が所管の常任 九件の議案 慎重審査の

## 総務産業委員会

(五十嵐清美 委員長

## (議案第一号)

に改める理由を伺いたい。 及び副市長」を「市長等 第三条別表の「市長

ため改正するものです。 条例の文言を整理する

答 れた場合に影響はないか。 間 今後、 全く問題はありませ 副市長が選任さ

問 レベルはどの程度上がるの 今回の改定で、全体の

す。 間の給料、ボーナスの支給 上げになり、 水準に近づくことになりま 〇・二パーセント分が引き 平成二十九年四月の民 給料表の平均改定率の 改定実施 後

問 響を伺いたい。 非正規職員に与える影 職員の給与改定に伴

ものではありません。 臨時職員等の賃金は、 院勧告によって改定される 当市で任用している 人事

伺いたい。 問 臨時職員等の時間給を

ある臨時技術補助員が九百 助に従事する臨時補助員が 設定があり、 たる臨時労務員が八百三十 八百五十円、 保育士や幼稚園教諭で 概ね三種類の時間給 軽作業等に当 一般の事務補



## 教育福祉委員会

問

給食費について伺いた

(西山 正司 委員長

保育所の二号・三号

問

あたります。 まで延長した場合の部分に から午後四時三十分まで

問 利用者負担額を伺いた

お、二人目の児童は半額 から五万二千円です。 満の三号認定では、ゼロ円 号認定では、ゼロ円から三 ています。 三人目の児童は無料となっ 万三千円、保育所の三歳未 保育所の三歳以上の二 ゼロ円から一万二千 幼稚園の一号認定で

延長保育について伺い

なります。

して月額三千六百円必要に は保育料とは別に給食費と

午前七時から午後七時 通常午前八時三十分

運営はどこが行うのか。

こども課です。

問

認定こども園の管

理

となるのか。 間 波崎こども園は避難所

小

す。 学校が避難所となっていま 同じ敷地内の波崎 全幼稚園、全保育所に

か。 学校医は配置しているの

配置しています。

かみす市議会だより 2018年2月25日

ますが、幼稚園の一号認定 認定は保育料の中に含まれ

## 伺いたい。 間 保育所の入所者数を

対し、二十七年度三十九 二十九年度三十八人です。 波崎保育所は定員百十人に 十一人、二十八年度九十二 四十人に対し、二十七年度 対し、平成二十七年度百六 も保育所は定員百八十人に 人、二十八年度三十六人、 百人に対し、二十七年度九 百三十四人、二十八年度百 人、二十九年度八十七人 十一人、海浜保育所は定員 三十七人、二十九年度百四 十六人、二十八年度百六十 一人、二十九年度百五十三 大野原保育所は定員百 各年四月現在で、

## 伺いたい。 間 幼稚園の入園者数を

四百七十七人です。 度五百三十人、二十九年度 度五百九十八人、二十八年 定数に対し、平成二十七年 幼稚園六園で一千人の

## 都市環境委員会

付田田 康成 委員長

## (議案第九号)

#### か。 間 買収によるものはないの は寄附によるものなのか、 今後、市道路線の認定

答 考えられます。 幅員がとれない場合など、 が基本ですが、重要路線で ケースによっては買収等も 寄附していただくこと 私道を市道認定する場

### 基準について伺いたい。 間 道路の寄附、 買収の

は、 になります。 の寄附受領基準があり、都 市計画道路などについて し道路を整備していくこと 買収を基準として交渉 寄附については、私道

### 予算決算常任委員会 (髙橋 佑至 副委員長

## 総務産業分科会

## (議案第四号)

のか。 知が図られたことが原因な とが原因なのか、 利用者増の理由は、身体障 問 害者手帳所持者が増えたこ 障がい福祉サービスの 制度の周

は四十九人の増です。 害者保健福祉手帳所持者数 数は三十七人の増、 の比較で、療育手帳所持者 では、四人の増です。 平成二十八年二千三百七十 身体障害者手帳所持者数は ることから、 十五人で二十八年との比較 たことが原因と考えます。 所持者数は微増の状態であ 一人、二十九年二千三百七 毎年四月一日現在 周知が図られ 精神障 手帳 同様

### 問 由を伺いたい。 千四百九十一万六千円の理 生活保護費の返還金

外来が減ったことが主な理 化事業国庫補助金返還金三 万円で大半が医療費です。 六万二千円、生活保護適正 援事業国庫負担金返還金十 六万四千円、介護扶助等九 十六万円、生活困窮自立支

## (議案第五号)

者の減少した理由を伺いた 問 国民健康保険被保険

由です。 医療扶助等千三百七十

## 教育福祉分科会

の適用が可能となったこと が週三十時間から週二十時 労使の合意による社会保険 らに平成二十九年四月から 被保険者の減少が増え、さ 間へ緩和されたことから、 間労働者の社会保険の適用 金機能強化法により、 平成二十八年十月の年 短時

いる人が多い状況です。 から、社会保険へ移行して

## たい。 問 予算不足の理由を伺い

(議案第八号)

方が以前よりも減少したた が、現状として、亡くなる 推移をあわせて算出します 五歳到達者と亡くなる方の 掛け、また予算年度に七十 被保険者数に例年の推移を めです。 予算編成時に現年度の



### 市議会のうご

(平成29年12月~平成30年2月)

#### 12月

議員協議会 12日

議会運営委員会

18日 第4回定例会開会

一般質問 19日

一般質問 20日

議会運営委員会

21日 議案質疑

予算決算常任委員会

タブレット端末操作説明会

22日 各常任委員会

予算決算常任委員会分科会

26日 予算決算常任委員会

第4回定例会閉会

#### 月

成人式典 7日

8日 消防出初式

15日 議会運営委員会

新年賀詞交歓会 16日

宮城県塩竈市行政視察来市

議会運営委員会行政視察 16日

( (静岡県富士市)

17日

18日 茨城県市議会議長会正副会

長会:理事会:定例会(水戸市)

19日

第1回臨時会開会 22日

23日 議案質疑

予算決算常任委員会

24日 各常任委員会

予算決算常任委員会分科会

29日 予算決算常任委員会

第1回臨時会閉会

#### 2月 (予定)

茨城県市議会議長会第2回 2日 議員研修会(神栖市)

5日 鹿島地方事務組合議会定例会

総務産業委員会行政視察 6日

(静岡県牧之原市)

茨城県東市議会議長会視察研

7日 修(神奈川県秦野市)

8日 市議会だより編集委員会

14日 議会運営委員会

19日 鹿島臨海工業地帯開発協議

会意見交換会 議員協議会

20 H 都市計画審議会

鹿行広域事務組合議会 26日

議員全員協議会・定例会

#### 次回の3月議会予定

期日	曜日	日 程(案)
5 ⊟	(月)	本会議(開会,提案理由説明)
6 □~7 □	(火)~(水)	本会議 (一般質問)
8 □~9 □	(木)~(金)	本会議(議案質疑)
10⊟~11⊟	(土)~(日)	休会
12日	(月)	休会(予算決算常任委員会,予算決算常 任委員会分科会)
13⊟~14⊟	(火)~(水)	休会(各常任委員会,予算決算常任委員 会分科会)
15⊟~16⊟	(木)~(金)	休会(議事整理)
17⊟~18⊟	(土)~(日)	休会
19⊟	(月)	休会(予算決算常任委員会)
20⊟	(火)	休会(議事整理)
21⊟	(水)	休会
22⊟	(木)	本会議(委員長報告,討論,採決,閉会)

#### お知らせ

左の予定表は平成30年第1回定例 会(3月)の議会予定です。

変更になる場合がありますので議 会の傍聴を希望される方は事前に事 務局にご確認をお願いいたします。

※スマートフォンでも議会中 継がご覧いただけます。

→こちらから

うとして

おります。

11

つ起こる

防 か もなく、

3

11

か 367.

年

が

経

http://smart.discussvision.net/ smart/kamisu/

[パソコン・スマートフォン共通]

編集委員会では、議会や本紙に 対する皆さんのご意見・ご要望な どをお待ちしています。

**T314-0192** 神栖市溝口4991-5 神栖市議会事務局 電話 0299-90-1172 (直通) E メール:

gikai@city.kamisu.ibaraki.jp

楲 委 副 市 委員 議会だ 員 長 長 より 額 小 野 編集委員 田 子 優

委

員

郎

須西後田山藤

光

災意識 で参ります。 か の高 な 様々な災害に備え、 街 にづくり 田 に取 [トシ子] h 組

さて、 開花が待ち遠しく思い 習を受け無事 7 おり、 春とは名ば 私は、 百花 合格致 に先駆 昨 か 年末、 ŋ Ó しまし 寒 け ます。 防災 0) 梅 日 た。 士 0 が

花 続





